

令和3年度京都市みやこユニバーサルデザイン審議会

みやこユニバーサルデザイン普及推進部会

次 第

日時 令和3年10月8日（金）
午後2時～4時
場所 京都市役所4階 正庁の間

- 1 みやこユニバーサルデザインの普及推進について（意見交換）〔公開〕
- 2 令和3年度みやこユニバーサルデザイン賞審査〔非公開〕

資料

- 資料1 みやこユニバーサルデザインの普及推進について
 - 資料2 令和3年度みやこユニバーサルデザイン賞審査要領
 - 資料3 受賞作品選定までの流れ及び受賞作品の取扱い
 - 資料4 令和3年度みやこユニバーサルデザイン賞 応募・予備審査状況
 - 資料5 事前採点結果及びコメント
- 座席表

みやこユニバーサルデザインの普及推進について【意見交換】

意見交換

- ・ 現在本市が実施している普及推進の取組について、より効果的な取組とするためにはどうしたらよいか、より効果的な事業への組換えなどについて
- ・ 部会委員の所属団体や活動における取組事例、今後の取組の可能性について
- ・ 部会の今後の活動について（来年度の取組など）

（参考）本市の取組状況

(1) 基本方針

みやこユニバーサルデザイン推進指針に基づき、市民・事業者及び市役所の各部署における主体的な取組が一層推進されるよう、その足掛かりとなる事業を展開していく。

(2) 事業内容

ア みやこユニバーサルデザイン賞（UD賞）の募集、表彰（平成18年度～）

幅広い層を対象に、まちづくり、ものづくり、サービスの提供等に関する具体的なユニバーサルデザインのアイデアや取組事例を募集し、みやこユニバーサルデザイン審議会において審査を行い、優れたアイデア等を選定・表彰する。

<令和3年度取組状況>

テーマ：「生活の中のユニバーサルデザイン」

募集内容：

アイデア 部門	着ること、食えること、移動すること等の生活全般に関する事物について、夢や願望を含め、誰もが暮らしやすい社会環境を整備する視点からのアイデアを募集
エピソード 部門	街中での高齢者、障害のある人、けがをした人、妊婦、子どもなどへの配慮等を見聞きして感じたこと、実際に体験したことなどについてのエピソードを募集

イ 人にやさしいサービス宣言の普及と情報発信（平成22年度～）

物販店や飲食店等がより多くの人にとって利用しやすいものとなるよう、サービス面で工夫、配慮していることをお店に宣言してもらい、店頭に、みやこユニバーサルデザインのシンボルマークを用いたステッカー等を掲示してもらう。

あわせて、そのお店の宣言内容等の情報をホームページ等で発信する。

*宣言店：280店舗、商店街：5団体（令和2年度末時点）

※ 令和2年度、新たに2店舗が新たに宣言

ウ 啓発冊子、アイデア・ヒント集の発行（平成17年度～）

みやこユニバーサルデザインの普及のため、各種周知リーフレットや冊子、一律に基準を定めにくい分野に焦点を当てたアイデア・ヒント集を作成・配布する。

【直近の取組（平成29年度）】

「分かりやすく 伝えるため」の手引き、コミュニケーション支援ボード

エ ユニバーサル上映補助制度（平成２０年度～）

ユニバーサル上映（映画の字幕及び音声ガイド付き上映）をしようとする団体又は個人に対し、本市が上映経費の一部を補助し、「情報のユニバーサルデザイン」の普及推進を図る。また、補助を適用した上映の際に、市が作成したＣＭ映画によりユニバーサルデザインについてＰＲする。

オ みやこユニバーサルデザインアドバイザーの派遣（平成１８年度～）

ユニバーサルデザインを採り入れたものづくりやサービスに取り組もうとする企業や団体の要請に基づき、市内外の研究者や実践者等を派遣し、必要な助言や支援を行うことにより、派遣先企業・団体の取組促進や他団体へのＵＤの普及を図る。

カ 鉄道駅舎、バスターミナル等の新築時等の意見聴取（平成１８年度～）

鉄道駅舎、バスターミナル等の不特定多数の市民が利用する一定の施設の新築や大規模改修について、みやこユニバーサルデザイン審議会の委員から、工事着手前（設計が決定する前）に意見を聴取するとともに、工事完了後においても現地での事後検証を行う。

キ イベントでの周知活動（平成１８年度～）

「やんちゃフェスタ」（子どものためのお祭りイベント）や「ほほえみ広場」（障害のある方への理解促進と社会参加推進を目的としたイベント）、ＰＴＡフェスティバル等においてＰＲ（ブース出展（ＵＤ賞受賞作品の掲示、クイズ、啓発冊子・グッズ配布等））を行っている。

※ 令和２年度はイベント中止により実施なし。

ク 市役所内部の取組促進

- 京都市みやこユニバーサルデザイン審議会の開催（平成１７年度～）
- みやこユニバーサルデザイン推進主任の設置（平成２３年度～）
- 職員研修（新規採用職員、広報担当者等）

※ ユニバーサルデザイン消費者啓発（平成２１年度～平成３０年度）

一般消費者を対象として、誰もが利用しやすい店舗や製品の普及に向けた消費者としての視点（使いやすさ、説明のわかりやすさ等）及び役割等を学ぶ講座を開催するなど、消費者の側からサービスや設備、販売する商品を変えていく気運を醸成する。※ユニバーサル映画上映を併せて実施

* 令和元年度：新型コロナ拡大防止のため中止，令和２年度：未実施

令和３年度：全市的なイベント事業見直しにより廃止